

災害情報集約ポータル

# INDIGO RIVER™

有事の情報混乱を、澄んだ流れに変える。

パナソニック デジタル株式会社

- 大規模災害発生時、情報集約には多大な時間が掛かります

被災状況の把握  
に時間がかかる

ツールがバラバラで  
使い方を忘れる

高額な専用システム  
は導入が難しい

# INDIGO RIVER™

Microsoft Teams上に、「コミュニケーション」「災害情報の報告」「災害情報の共有」の3つの機能を設置。  
災害情報を集約・共有し、意思決定の迅速化を支援します。

## コミュニケーション

- 災害に関する会話を集約



- 000 災害報告アプリ
- 001 災害報告サマリー
- 002 災害報告マップ
- ・
- ・

グループ全  
体の連携

- 011 事業会社1
- 012 事業会社2
- ・
- ・

各組織内  
の連携

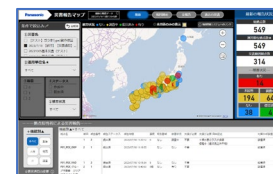
## 災害情報の集約

- 災害報告アプリ



## 災害情報の共有

- 災害報告サマリー／マップ  
【災害報告マップ】



1 3

- 【災害報告サマリー】



2



## Microsoft Teams上で完結する災害情報ポータル

- すでにご利用中の Teams上で動作するため、最小限の投資で速やかに利用開始できます



## 平時から使い慣れたツールで有事にもスムーズに対応

- 有事の際に慣れないツールを使うのは大変。普段から使い慣れたツールで完結するのは大きなメリットです



## 地図やリストで直感的に状況把握

- 全国の被災状況をマップやリストで直感的に。速やかに状況を一望できます

## こんな場面で活躍します

- INDIGO RIVERの導入により、災害時の情報集約がスムーズに行えます

災害対策本部  
での情報集約

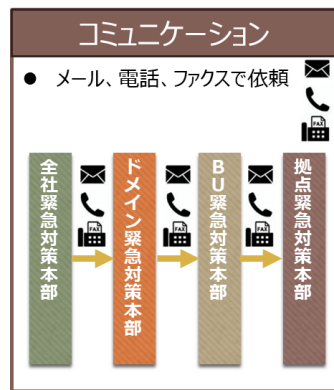
拠点ごとの  
被災状況報告

復旧進捗の  
可視化と共有

# INDIGO RIVER の導入効果

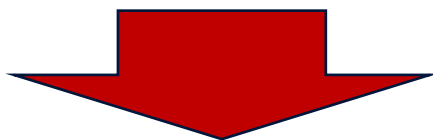
- 東日本大震災における情報連携の反省から生まれた「INDIGO RIVER」

東日本大震災時

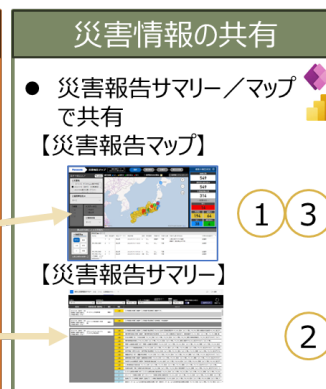
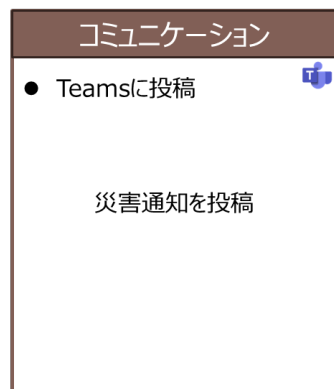


課題

拠点情報の集約に  
半日～3日を要する



INDIGO RIVER  
導入後



導入効果

拠点の報告内容が  
マップやリスト上で  
速やかに反映

有事の情報混乱を、澄んだ流れに変える。

災害情報の集約ポータル

# INDIGO RIVER™

Microsoft Teams上に、「コミュニケーション」「災害情報の報告」「災害情報の共有」の3つの機能を設置。  
災害情報を集約・共有し、意思決定の迅速化を支援します。

## コミュニケーション

### ● 災害に関する会話を集約

- 000 災害報告アプリ
- 001 災害報告サマリー
- 002 災害報告マップ

グループ全  
体の連携

- 011 事業会社1
- 012 事業会社2

各組織内  
の連携



## 災害情報の集約

### ● 災害報告アプリ



## 災害情報の共有

### ● 災害報告サマリー／マップ 【災害報告マップ】【災害報告サマリー】



### 「INDIGO RIVER™」に込めた思い

災害発生時には、情報が錯綜し、何が正しいのか分かりづらくなります。

そんな混乱の中でも「きれいな川の流れ」のように、澄んだ、正確で信頼できる情報の流れを届けたい、と私たちは考えています。

この想いを込めて、「きれいな川=青い川」をイメージし、日本の伝統色であり「Japan Blue」とも称され、2020年の東京オリンピック・パラリンピックでも使用された「藍色 (INDIGO)」を用いて、商品名を『INDIGO RIVER』と名付けました。



**デモをご覧になりたい、価格を知りたい方は当社営業までお問い合わせください！**

# パナソニック デジタル株式会社について

# パナソニック デジタル株式会社について



## パナソニックのITを 長年支えてきた実績

パナソニックグループのIT戦略企業として、グループ企業のIT化、DXを長年支援しており、製造業の業務理解とDX推進に自信があります



## 多様な業種への ソリューション導入実績

製造業だけでなく、自治体・学校や施設空間など様々な業種のお客様へ長年ソリューションを提供しており、伴走力に定評があります



## ITインフラからAIまで あらゆるソリューション提供

企業様のITインフラからアプリケーション導入、AIを活用したソリューションの提供や従業員用端末まで、ありとあらゆる領域でお客様に貢献

# ビジネスアイデンティティ

私たちは、“創ること”、“変えること”、“支えること”を通じ  
「暮らし」と「しごと」を幸せにします。



創る

多くの事業を持つ  
パナソニックグループ内の  
実践で得た新価値創出力

社会課題解決への貢献

新たなビジネス創出

商品・サービス創り

変える

先進技術を活用した  
試行錯誤の中で  
得たデジタル変革力

生成AI活用

製造DX

業務DX

支える

パナソニックグループ  
グローバル約21万人の  
事業・業務を支えるIT力

基幹システム

IT・OTセキュリティ

ICT基盤構築・運用

## 事業の競争力強化に向けて、働き方・ビジネスを変革 経営のスピードアップを目指します

### MISSION

お客様、お取引先様、従業員に、  
ITによる本質的な価値を提供、経営に直接貢献

ITを創る喜びを、  
お客様の、便利と嬉しいへ  
お取引先様との、シナジーへ  
従業員の、キャリア形成と成長へ

### VISION

私たちは、ビジネスに寄り添うCo-Creatorです。  
お客様の「くらし」と「しごと」を共に考え、共に創ります。

私たちは、Innovatorです。  
新しい技術、働き方で、スピーディに、想像の先を実現します。

私たちは、One Panasonicです。  
認め合い、学び合い、高めあって、皆で成長し続けます。

### VALUE

<b>想像、その先を創造</b>	お客様の夢をかなえるためにITの匠集団として、想像の先を創造する
<b>速く、広く、深く、つなぐ</b>	つなぐ価値を最大化：ビジネスとIT、人や組織、人のこころをつなぐ
<b>データが語る、語らせる</b>	答えのヒントはデータにある。データに語らせる
<b>多様性、信頼、成長</b>	多様性を認め合い、時にはぶつかり、高め合う
<b>衆知・自律化集団</b>	全員参加で衆知を集め、変革を常態化
<b>主役は、「わたし」</b>	変革の主役は「わたし」



会社名	パナソニック デジタル株式会社
本社所在地	■大阪 〒530-0053 大阪市北区末広町2番40号 Panasonic XC OSAKA TEL : 06-6906-2801 (代表)  ■東京 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 TEL : 03-5148-5634 (代表)
代表取締役 社長執行役員	阿部 裕
設立年月日	1999年2月22日
事業内容	情報サービス
資本金	1,040百万円
関連会社	松下情報系統（上海）有限公司

INDIGO RIVERについてもっと詳しく知りたい方へ

お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ

